



よさこい祭りにボランティアで参加しました

8月9日に前夜祭で開幕したよさこい祭り。本校は踊りで参加していますが、分校も清掃、給水活動でボランティア参加しました。

今年から登校日となった8月10日。商店街の清掃。給水ボランティア①、給水ボランティア②の3つのグループに分かれて、活動しました。

とにかく熱い！日中の最高気温が34度を超える猛暑の中、水分や塩分を補給しながら一人当たり3時間弱の活動に頑張っていました。

清掃中には「ありがとう」「ごくろうさまです」と地域の方より声をかけていただいたり、給水活動では「ありがとうございます」と踊り子さんから感謝の言葉をいただき、「来年もやりたいです」と意気込みを示してくれました。



元気になる言葉
○「ありがとう」
つづけてもらって、
元気をもらえるんで
す」ボランティアで初
めて参加した本校の
た日高高等学校高知
かつき分校（高知市
万々この3年、中村優太は「

暑い中の活動でしたが、大勢押し寄せてくる踊り子さんにお茶を「どうぞ」といって出したり、「ご苦労様です」「ありがとうございます」とねぎらいや感謝の言葉が行き交うと良い活動でした。

記事にもあるように、「元気がもらえるんですよ」と感じる事ができる生徒に喜びとうれしさを感じた一日でした。応援してくれた先生方もご苦労様でした。

文責竹内

高知新聞の取材を受けました

踊り子たちにキンキンに冷えたお茶を手渡す生徒たち（10日午後、万々競演場）
さん18は元々感いつ
ばい笑顔を見せた。
地域の役に立ちたい
と、学校を挙げよきこ
いのボランティアに参
加。高校1～3年の23
人が万々競演場で踊り
子に冷えたお茶を配
きと手渡した。中村さ
んは「踊り子さんが頑
張りゆうから」とにつ
こり笑った。
次々と踊り子がやっ
て来て目が回るような
忙しさ。生徒たちはお
茶を次々とみてきは
きと手渡した。中村さ
んは「踊り子さんが頑
張りゆうから」とにつ
こり笑った。
（57）もうれよう。
新たな一面を見まし
たと竹内英貴教頭
が、みんなしっかりし
ていた。子もたの
しうに楽しんでいる
と、学校を挙げよきこ
いのボランティアに参
加。高校1～3年の23
人が万々競演場で踊り
子に冷えたお茶を配
きと手渡した。中村さ
んは「踊り子さんが頑
張りゆうから」とにつ
こり笑った。